各関係機関の長 様 (農政担当)

岐阜県病害虫防除所長

## 病害虫発生予察情報について(送付)

このことについて、下記のとおり発表したので、指導上の参考にしてください。

記 令和4年度病害虫発生予察注意報第1号 (麦類赤かび病)

## 令和4年度病害虫発生予察注意報第1号

令和4年4月28日 岐 阜 県

作物名 麦類

病害虫名 赤かび病

- 1 発生地域 県下全域
- 2 発生時期 5月上旬以降
- 3 発生程度 多い

## 4 予報の根拠

- (1) 4月14日以降、麦類赤かび病の「子のう殻形成好適日」が、頻繁に出現している(表)。
- (2) 名古屋地方気象台発表の1か月予報(4月21日発表)によると、気温が高く、降水量が多いと 予測されており、今後も感染に好適な気象条件が続くと考えられる。
- (3) 農業技術センターにおける小麦(さとのそら)の出穂期は4月13日で、赤かび病の感染リスクが高いとされる開花から10日間の期間が感染に好適な気象条件になっており、本病が多発する恐れがある。

## 5 防除上の注意事項

- (1) 開花始期(出穂期から7~10日後)とその10日後の2回、必ず防除を実施する。防除にあたっては、ほ場の状況を把握し適期の防除に努める。
- (2) 防除日が降雨となった場合に防除を省略しないよう、確実な2回防除を徹底する。
- (3) 系統の異なる剤によるローテーション散布に留意する。
- (4)排水の悪いほ場では本病の発生が多くなるので、排水溝の点検・整備を行う。
- (5) 農薬の使用にあたっては、最新の登録内容(農薬登録情報提供システム https://pesticide.maff.go.jp/) を確認し、適正に使用する。

表 気象の推移及び子のう殻形成・子のう胞子飛散好適条件(岐阜市アメダス)

-	<b>気温(℃</b> )								子のう殻	子のう胞子
	平均		最高		最低		降雨の	平均湿度	形成好適日	飛散好適日
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	有無	(%)	*1	*2
4/6	16.8	12.7	23. 7	18. 2	10.9	7.6		43		
4/7	16.3	12.9	23. 2	18. 4	9. 2	7.8		43		
4/8	16. 2	13. 1	22. 6	18.6	11.6	8.0		37		
4/9	17. 1	13. 3	24. 5	18.8	9.4	8. 2		43		
4/10	19.8	13.5	28. 0	19.0	11.6	8.4		45		
4/11	19.6	13. 7	25. 5	19. 2	15. 5	8.6		53		
4/12	20.9	13.9	27. 9	19.4	15.0	8.8		59		
4/13	22.0	14. 1	29. 3	19.6	17. 7	9.0		62		
4/14	18. 7	14. 3	23.8	19.8	16. 5	9.2	0	82	0	0
4/15	16.5	14. 5	19.9	20.0	13.9	9.4	0	81	0	0
4/16	15. 2	14. 7	20.0	20. 2	9.8	9.6		44	0	
4/17	13.0	14. 9	16. 3	20.3	8.0	9.8		60		
4/18	14. 1	15. 1	15. 9	20.5	11.8	10.0	0	86	0	0
4/19	16.5	15. 2	24. 1	20.7	9. 2	10. 2		41	0	
4/20	17. 1	15. 4	23. 9	20.8	9.8	10.4		49		
4/21	16. 4	15. 6	20. 4	20.9	13. 9	10.6	0	73	0	0
4/22	19.8	15.7	25.6	21.1	14.6	10.7	0	63	0	
4/23	19.3	15.9	25.3	21. 2	13.6	10.9		57	0	0 0 0
4/24	16.9	16.0	18.0	21.4	15.7	11.0	0	80	0	0
4/25	21.1	16. 2	28. 7	21.6	14.6	11. 2		69	0	0

<sup>\*1</sup> 降雨直後かつ平均気温が13℃以上であった日

<sup>\*2</sup> 湿度が80%であった日、または最高気温15℃以上かつ最低気温10℃以上の日